



団体名 ふれあいガーデンクラブ 「花苗の植え替えにチャレンジ」

■活動の内容

街並みの美化とうるおいの為、空き空間にプランターを置いたり、空き地に花壇をつくり、あわせて、地域住民と一緒に花植えやその世話をを行うことによって、お互い交流し、多世代の地域住民がつながりあえる居場所をつくる活動をされています。

今回は「花苗の植え替えにチャレンジ」イベントに伺いました。

- 日時 令和4年11月12日(土) 9時～10時半
- 場所 名古屋キリスト教社会館
- 参加人数 新規15 継続24 計39世帯



名古屋キリスト教社会館

イベント風景



代表 稲田様



【参加の皆さんとご自宅などに飾られたプランター】



■活動の様子

開催場所である『名古屋キリスト教社会館』は保育園とデーサービス施設とが一緒になった多世代住民の生活支援の場。イベント当日も高齢者から、ベビーカーを引く親子など、さまざまな年代の参加者でにぎわっていました。苗植え活動は昨年はじまり、昨年からの継続参加グループと新規参加のグループに分かれ、それぞれにフォローのスタッフが付きながら、ガーデニングの専門家（花と緑と健康のまちづくりフォーラムの方）からの植え替え方法の詳しい説明を興味深く聞かれました。

その度、パンジーやナデシコなど色とりどりの花から好みの花を選び、皆さんお揃いのプレート付きのプランターに植え替えされていました。最後は「花を中心にして、地域の人がいろいろな話をするきっかけになれば。地域交流につながればうれしい」とのご挨拶と参加者全員での記念撮影。秋晴れの空の下、終始笑顔がいっぱいのイベントでした。

お揃いのプレートは、団体メンバーやボランティアの方の手作り。この日の為に、木材を加工し、ニスを塗り、文字を印字する作業を下準備され、沢山の枚数を用意されました。多くの方の『自分たちの住まちをよりよくしたい!』という想いのつまった、とても尊い活動と感じました。

